

令和6年度シラバス

教科	数学科		科目	数学A	単位数	2
学年	1年生	コース	共通			
使用教科書	新編 数学A (数研出版)					
副教材等	教科書傍用3TRIAL数学I+A (数研出版) 教科書傍用クリアー数学I+A (数研出版)					

1 学習目標と評価の観点の趣旨

学習目標	<p>数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次の(1)~(3)のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。</p> <p>(3) 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の課程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>		
評価の観点の趣旨と定期考査の配点基準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<p>図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。</p> <p>定期考査の配点基準 (目安) 60 %</p>	<p>図形の性質を見だし、論理的に考察する力や、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、事象に数学の構造を見だし数理的に考察する力が身に付いている。</p> <p>定期考査の配点基準 (目安) 40 %</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしたりしている。また、問題解決の過程を振り返って考察を深め、評価・改善をしようとしている。</p>

2 学習計画と評価方法

学期	単元	主な学習活動	考査範囲
1学期	場合の数と確率	<ul style="list-style-type: none"> 集合と要素、集合の表し方、部分集合、共通部分と和集合、補集合 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則、席の法則などの数え上げの原則 順列及び組合せの意味 場合の数を求める方法を多面的に考察する 	期末考査
	場合の数と確率	<ul style="list-style-type: none"> 確率の意味や基本的な法則 独立な試行の意味 条件付き確率の意味 確率を求める方法を多面的に考察する 事象の起こりやすさを判断したり、期待値を意思決定に活用したりする 	中間考査
2学期	図形の性質	<p>三角形に関する基本的な性質</p> <p>円に関する基本的な性質</p> <p>空間図形に関する基本的な性質</p> <p>図形の新たな性質を見だし、その性質について論理的に考察したり説明したりする</p> <p>図形の性質や作図について統合的・発展的に考察する</p>	期末考査
	数学と人間の活動	<p>数量や図形と人間活動との関わり</p> <p>数学と文化との関わり</p> <p>数量や図形に関する概念を発展させ考察する</p> <p>目的に応じて数学を活用して考察する</p>	学年末考査
<p>各学期の観点別学習状況の評価の方法</p> <p>知識・技能＝定期考査及び授業内で行う小テストなど</p> <p>思考・判断・表現＝定期考査及び授業内で行う小テスト、グループ活動</p> <p>主体的に学習に取り組む態度＝提出物、レポート、発表など</p> <p>学年末の評価</p> <p>各学期の成績から算出して観点別学習状況評価と評定を出します。</p>			